

# セルフセンター情報



第33号

## ごあいさつ



この度日本セルフセンターの会長に就任しました高江と申します。

私の法人は北海道赤平市という人口1万人足らずの地域で、クリーニングを中心とした授産事業を行っています。創業は1956年で、10数名の障害者が集まり、赤平クリーニング工場という会社を立ち上げました。

その後社会福祉法人の認可を受け現在に至ります。現在の収益は年商57億円その内28億円が授産による収入になります。当舎で働いている障害者は約400名、就労継続支援B型の施設平均工賃の月額約4万円、A型は月額14万円程度になっています。

クリーニング事業は、一般の方の衣服を洗うホームクリーニング、ホテルのシーツやタオルを洗うホテルリネンサプライ、病院寝具、床に敷くマットやモップを洗うダストコントロール等ほぼ網羅しています。

授産は企業授産という概念で、商品は品質と価格で一般企業に勝たなくてはならず、そのために最新設備の機械化を進め、障害者施設でありながら高生産性と高品質を実現しています。

今、日本は未曾有の人手不足にもかかわらず賃金が上がらないという奇妙な現象が起きています。社会福祉法人も人手不足が深刻ですが、障害者の工賃はなかなか上がらないというジレンマがあります。

これからの人手不足の時代を生き抜き、障害者の工賃を上げていくためには、生産性の向上が不可欠です。それを各施設で実現していくための協力体制をつくりたいと、考えています。また人手不足の企業と施設外就労のマッチングや、一般企業との連携・協力も進めていきたいと思っています。

私自身、非常に微力ではありますが、会員の皆様の協力を得ながら、利用者工賃の向上のために努力して参りますので、今後とも皆様のご支援とご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

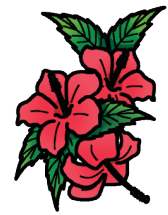
認定特定非営利活動法人日本セルフセンター

会長 高江 智和理

## ○会長・副会長・常務理事・監事・顧問決定

平成29年度第2回理事会において、理事の互選により会長・副会長・常務理事の選出、監事・顧問の推薦が行われ総会において承認されました。承認された会長・副会長・常務理事・監事・顧問は以下のとおりです。

役 職	氏 名	都道府県	所 属
会 長	高江智和理	北 海 道	社会福祉法人北海道光生舎
副 会 長	寺口 能弘	新 潟 県	のんびり青山
	小池 邦子	長 野 県	エコーンファミリー
	益原 忠郁	山 口 県	セルブ岡の辻
常務理事	太田 衛	東 京 都	日本セルブセンター
監 事	竹村 絵里	埼 玉 県	グリーンドア
	野々下哲也	愛 知 県	港ワークキャンパス
顧 問	星野 泰啓	神奈川県	社会福祉法人よるべ会
	川俣 宗則	茨 城 県	しらゆり荘



## ○SELPロゴ使用申請(SELP名称ならびにSELPロゴマークの使用)について

「SELPロゴマークを製品(商品)に使用するための申請受付が平成29年4月から開始」

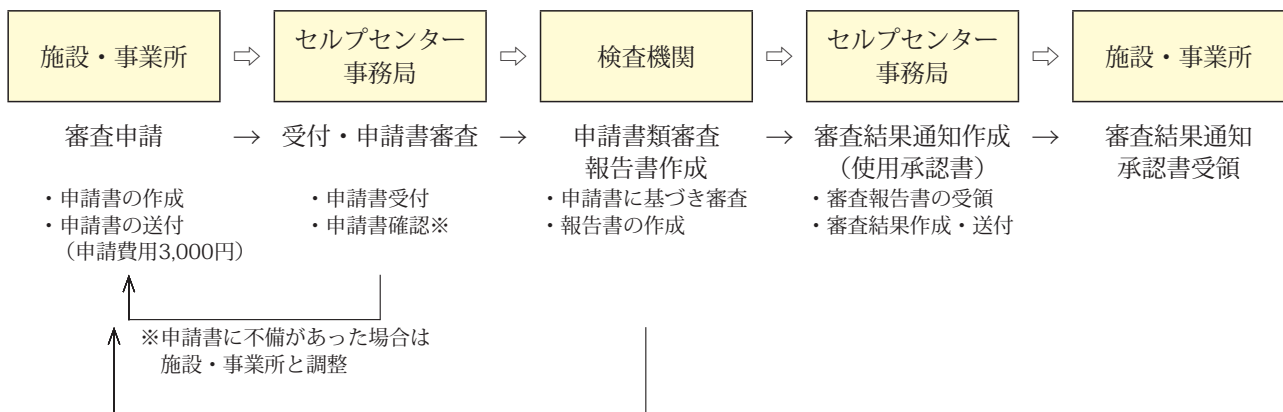
「セルブセンター情報第31号(29.4.15発行)」でお知らせしましたがSELPロゴマークを製品(商品)に使用する場合は、日本セルブセンターへ申請し、審査を経て承認を得ることにより使用することができます。

SELPロゴマークを製品(商品)に使用することで、社会に広くSELP名称やSELPロゴマークを普及するとともに、商品がPL法や食品表示法等の法令を遵守し、製造から販売に係る法令をクリアしたことを示すことになります。

申請の際には、「特定非営利活動法人日本セルブセンターSELP名称ならびにSELPロゴマーク使用規程」及び「SELPロゴマーク運用規程」に基づき、決められた様式にて申請してください。申請書は、日本セルブセンターホームページからダウンロード、またはSELP名称ならびにSELPロゴマーク活用ガイドラインに掲載の申請書をコピーして使用してください。なお、申請料は1カテゴリーにつき3,000円です。

## ○SELPロゴマークを製品(商品)に使用する場合の審査フロー○

(継続的にフォローを希望する場合は要相談)



※審査結果(不承認)の場合は審査機関がフォロー  
(継続的にフォローを希望する場合は要相談)

## ○作業種別部会 役員(平成29年9月20日現在)

部 会	役 職	氏 名	所 属	部 会	役 職	氏 名	所 属
木 工	部 会 長	田中 初男	川本園	製 パ ン	部 会 長	直井 修一	飛山の里福祉会
	副部会長	日下 貴博	セルプ・ノイエ		副部会長	今井 浩貴	飛鳥井ワークセンター
	〃	小西 雄一	レモン会社		〃	飯島 正美	真壁授産学園
	事務局長	小原 直人	旭川美景園	製 菓	部 会 長	岩田さつき	くるみの里
ウ エ ス	部 会 長	益原 忠郁	セルプ岡の辻	副部会長	小池 邦子	エコーンファミリー	
	副部会長	関 祥男	名古屋厚生会館クリーニングセンター	部 会 長	檜山 太一	瀬沼学園集まれガッツ村	
	〃	志賀 正幸	諫早ワークス	副部会長	小野崎利樹	矢吹授産場	
	幹 事	寺本 賢司	邑智園	〃	知念久美子	えすの里	
事務局長	佐々木 昇	セルプ藤山	幹 事 長	目黒 有博	はなさきむら作業所		
クリーニング	部 会 長	関 祥男	名古屋厚生会館クリーニングセンター	軽 作 業	部 会 長	田辺 義明	ぴーぶるファン
印 刷	部 会 長	湯浅 克己	東京都大田福祉工場	ビルメンテナンス・ 清 掃	部 会 長	田中 信春	ワークセンターほたる
	事務局長	鶴田 雅英	東京都大田福祉工場		副部会長	竹村 絵里	グリーンドア
農 産	部 会 長	平尾 幸子	みつぎ	〃	花宮 良治	ソレイユ	
	副部会長	矢野 武志	ワーキングヒルズ	リサイクル	部 会 長	武藤信一郎	なるみ作業所
	〃	宮澤 綾	花工房福祉会	陶・工芸	部 会 長	江口 司	三彩の里
情報処理	部 会 長	海野 真紀	プラーナ新宿	副部会長	田崎 真	パールハイム	
食品加工	部 会 長	駒谷 正樹	ワークセンターひびき	縫 製	現在部会役員不在		

## ○平成29年度 作業種別部会活動プラン

(※6月8日に開催された部会で協議されたプラン抜粋)

作 業 種 別 部 会	活 動 プ ラ ン
木 工	7月～9月：日本セルプセンターへの部会研修手続き・全国社会就労センター協議会への部会研修会の後援依頼・部会研修会要項の送付及び参加者募集 10月～12月：部会研修会資料の作成・第2回役員会、研修委員会の開催（研修会前日）部会研修会最終打ち合わせ・平成29年度木工部会研修会の開催（10月26、27日）埼玉県深谷市・熊谷市・部会研修会報告書の作成・送付・日本セルプセンターへの研修会報告及び決算書の提示 1月～3月：平成30年度部会研修会要項（案）の作成開始・北海道社会就労センター協議会へ平成30年度部会研修会の後援依頼
ク リ ー ニ ン グ	・①神奈川県厚生協会貴峯荘・②神奈川県同愛会ダイア磯子・クリーニング部会開催（11月16、17日予定）
情 報 処 理	・現在検討中の案件を受ける（期間：6ヵ月～1年くらい） ・部会ネットワークの構築・事業スキームの共有・部会の定義 何ができるのか探っていく ・成功例の事業所に年度内に訪問し、交流を深めることを目標にする
農 産	・成功例の事業所に年内に訪問、交流を深める
製 パ ン	・「パンの『商品力』を学ぶ」助成事業：商品開発に必要な基礎知識の習得/既存商品のブラッシュアップ/安全性・透明性の確立※開催期間、日程、回数について討議（1泊2日×2回・東京、大阪2会場）・製パン部会研修会（2月実施予定）
製 菓	・製菓部会（研修）は栃木県（足利？）で開催予定。開催は2月頃？ ・研修会で話し合いたい内容は①販路拡大（売り方）②原価の見直し③品質の良い商品づくり④表示の問題⑤企業とのコラボのあり方⑥表示の学習会（実践的なGワーク）⑦プロの話聞く
レ ス ト ラ ン ・ 総 菜 ・ 弁 当	・視察研修を実施する ・セルプ花（弁当）、（レストラン）はピーターパン？
軽 作 業 ・ 縫 製	・縫製部会役員が決まりしだい合同研修会の開催
ビルメンテナンス・ 清 掃	・平成30年1月～2月研修会開催：見積・契約書の作成の仕方（大一産業さん）/作業見学
リ サ イ ク ル	・会員事業所の実態調査の実施 アンケートによる調査を行い、部会の方向性を展望する
陶 ・ 工 芸	・現状把握のためアンケートを実施する。：どのような活動をしているか/どんな研修を希望するのか ・自社ブランドを生み出すための専門家による研修会を行う

## SELP自動販売機都道府県別設置状況

(平成29年8月末日現在)

ブロック	都道府県	設置数	ブロック	都道府県	設置数
北海道 69	北海道	69		滋賀県	22
				京都府	15
東北 81	青森県	8	近畿 148	大阪府	45
	岩手県	10		兵庫県	18
	宮城県	19		奈良県	9
	秋田県	8		和歌山県	19
	山形県	25	中国 177	鳥取県	9
	福島県	11		島根県	5
	茨城県	64		岡山県	22
関東 466	栃木県	92	中国 177	広島県	2
	群馬県	23		山口県	55
	埼玉県	35	九州 584	徳島県	33
	千葉県	38		香川県	15
	東京都	69		愛媛県	22
	神奈川県	55		高知県	14
	新潟県	21		福岡県	178
	山梨県	2		佐賀県	26
	長野県	25		長崎県	165
	静岡県	42		熊本県	65
東北 192	富山県	18	合計		1,717
	石川県	21			
	福井県	26			
	岐阜県	4			
	愛知県	103			
	三重県	20			

## 都道府県別会員数一覧

(平成29年8月末日現在)

ブロック	都道府県	会員数	ブロック	都道府県	会員数
北海道 28	北海道	28		滋賀県	9
				京都府	12
東北 35	青森県	5	近畿 72	大阪府	26
	岩手県	11		兵庫県	10
	宮城県	5		奈良県	5
	秋田県	5		和歌山県	10
	山形県	3	中国 49	鳥取県	4
	福島県	6		島根県	3
	茨城県	20		岡山県	9
関東 152	栃木県	13	中国 49	広島県	9
	群馬県	4		山口県	13
	埼玉県	19	九州 103	徳島県	3
	千葉県	9		香川県	2
	東京都	34		愛媛県	2
	神奈川県	29		高知県	4
	新潟県	9		福岡県	31
	山梨県	2		佐賀県	3
	長野県	4		長崎県	23
	静岡県	9		熊本県	24
東北 74	富山県	2	合計		513
	石川県	12			
	福井県	3			
	岐阜県	2			
	愛知県	49			
	三重県	6			

## INFORMATION

- ・全国ナイスハートバザール2017 in しまね  
開催日:平成29年11月8日(水)~12日(日)  
場所:松江テルサ(島根県松江市)
- ・クリーニング部会研修会  
開催日:平成29年11月16日(木)~17日(金)  
場所:神奈川県平塚市、横浜市
- ・全国ナイスハートバザール2017 in ぐんま  
開催日:平成29年12月2日(土)~6日(水)  
場所:けやきウォーク前橋(群馬県前橋市)

**編集後記** 今年度も早いもので、6ヶ月が経過します。2月に開催しました総会でご承認いただいた平成29年度事業計画に基づき事業を推進している所ですが、「都道府県共同受注窓口組織・中間支援組織の会員化」及び日本セルフセンターの「あり方」に関しては10月に開催の「理事協議会」において協議を行う予定となっております。協議の内容につきましては、センター情報第34号でお知らせいたします。作業種別部会の研修会もウエス部会研修を皮切りに、他部会でも計画がされています。会員のみならずにはご案内をいたしますので是非ご参加下さい。会員間連携・共同、都道府県共同窓口組織との連携・共同により更なる事業振興を図り利用者の経済的自立をめざしてがんばりましょう。地域・事業所の情報を事務局までご提供ください。

セルフセンター情報 第33号 平成29年9月29日発行

発行所:特定非営利活動法人 日本セルフセンター 〒160-0022 東京都新宿区新宿1-13-1 大橋御苑ビル別館2階

発行人:会長 高江智和理 編集人:事務局長 太田 衛 TEL:03-3355-8877 FAX:03-3355-7666 <http://www.selpjapan.net/> E-mail:center@selpjapan.net